

伊那市議会議員 議員自己紹介

正副議長、議席番号順



議長 田畑 正敏 （2期目）

期待と責任の重さを痛感しながら議員活動に取り組んでいます。
子どもが生き生きと、お年寄りが堂々と生活している伊那市を
目指して！！



副議長 二瓶 裕史 （3期目）

「伊那市政を身近なものにしたい」と思い、31歳のときに立候補し
ました。現在は、議会改革・教育・人口増・子育てがキーワードで
す。



1番 池上 謙 （1期目）

伊那市の半分の面積を占める長谷地区、また自分が生まれ育った
長谷地区のため、住環境整備等に、議員活動を精一杯頑張ります。



2番 伊藤のり子 （1期目）

子どもの笑顔は 何よりの宝。
お年寄りの笑顔は かけがえのない宝。
誰もが 笑顔でくらせる 伊那市を
わたしは 目指します。



3番 唐木 拓 （1期目）

20年後も住みやすい伊那市を目指し行動しています。
伊那市で育ち大学進学で離れ32歳で戻ってきました。
伊那市を盛り上げましょう。



4 番 小池 隆 （1 期目）

子どもから高齢者まで安心して暮らせる、笑顔・やさしさがあふれる伊那市にしたい！地域密着、地域の声を大切に、全力で取り組みます！！



5 番 篠塚 みどり（1 期目）

「一人の声を大切に」をモットーに、赤ちゃんから高齢者まで、いきいきと健康で住みやすい伊那市へ！全力で働いて参ります。



6 番 高橋 姿 （1 期目）

信大農森林科学科卒業後、北海道旭川市→西箕輪吹上在住。
家族は妻と娘二人。障害福祉×果樹栽培×観光農業に従事経験。
社会福祉士。



7 番 高橋 明星 （1 期目）

眉間にシワを寄せることができません
赤ちゃんに泣かれることがほとんどありません
集中力は凄いですが持続力がありません



8 番 三石 佳代 （1 期目）

議員として市民の皆様に近い存在であり続ける事を大切にしています。日常生活での交流を通じ、ご意見を頂ける日々感謝しています。



9 番 湯澤 武 （1期目）

農業を営む父母と地域の皆さん、38年間小学校と特別支援学校で出会った皆さんが私の原点です。声を形に！ずくを出して走ります！



10 番 吉田 浩之 （1期目）

さまざまな立場の人が、等しく幸せに明るく暮らせるように、思いやりの心を持って市政発展のために取り組んで参ります。



11 番 小林 眞由美 （2期目）

日々の生活や暮らしが安定・安全で幸せを感じるまち。
地域交流の充実と美意識・心遣い・自然感を大切にまちづくりを目指します。



13 番 原 一馬 （2期目）

今の時代に合った伊那市の政策は？ 地域を経営する視点を持ち、人々の幸福度の向上を常に考えていきます。



14 番 三澤 俊明 （2期目）

北の玄関口、福島区で精密部品製造業を営んでいます。
私自身、油にまみれて働いて来たので、現場の人の気持ちは人一倍わかるつもりです。



15番 宮原 英幸 (2期目)

皆様と一緒に、心豊かに暮らし続けられる地域創りを進め、未来を拓いて参ります！

風を起こし、新しい議会創りに挑戦します！



16番 白鳥 敏明 (3期目)

会社勤務は66歳で終え、情熱と行動力を信条に議員となりました。日々地区の皆さんと協働で、農地を守る活動や、地域活性化の活動に取り組んでおります。



18番 野口 輝雄 (3期目)

初めて議員になった時から「私の活動は市民の皆様に知らせる」を続け、議会活動報告書「ほしぞら」も37号まで発行しました。



19番 唐澤 千明 (4期目)

「いきいきした地域づくり」を目指して活動しています。

「感謝」の気持ちを忘れず、市民の声を聞き、伊那市の発展に寄与します。



20番 飯島 光豊 (6期目)

美味しいお米づくりと鉢花栽培に携わり、常にみなさんの食の安全、環境と農業をどう守るかを考えながら議会活動に頑張っています。



21番 柳川 広美 (7期目)

議員の他に日本共産党上伊那地区役員、上伊那医療生協理事も。
趣味は読書。特技は手話。